

## 2013年11月 キューバ情勢

### I 概況

#### 1 内政

3～9日、第31回ハバナ国際見本市がハバナ市内で開催された。

#### 2 外交

(1) 5日～7日、ロドリゲス外相は中国を訪問し、習近平国家主席、王毅外交部長と会談を行った。

(2) 7日～10日、ロドリゲス外相は日本を訪問し、安倍総理、森元総理、岸田外相等と会談を行った。

(3) 8日、オバマ大統領はマイアミを訪問し、キューバは変わり始めており、米国は対キューバ政策を見直す時期が来ている旨述べた。

### II 内政

#### 1 第31回ハバナ国際見本市の開催

(1) 3～9日、第31回ハバナ国際見本市がハバナ市内で開催され、65か国から約1,400社（政府系機関含む）が参加した。今回最多の出展があったのは昨年に続き西（139）、続いて、イタリア（72）、中国（69）、ベネズエラ（56）、墨（32）、加（31）、伯（30）。

(2) 3日の開会式及び9日の閉幕式共に、カブリサス閣僚評議会副議長及びマルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が出席した。

#### 2 2012年に実施された人口・住居調査結果概要（暫定版）の公表

8日、国家統計局は、2012年に実施された人口・住居調査結果概要（暫定版）を公表。同発表によれば、キューバの人口は11,167,325人（注：2002年調査時から、10,418人の減少）。最も人口が多い県は、ハバナ県の2,106,646人。60歳以上の人口は18.3%（2,041,392人）、平均年齢は38.8歳（注：2002年は35.1歳）となり、高齢化現象が進んでいることが確認された。

#### 3 国営企業の卸売販売許可

22日付政府発表によれば、国営企業の一部が、セメント、アルミニウム、皮革等を予め政府に登録した買い手（協同組合等）に卸売販売することが認められるようになった。

4 30日、マリア・ランテロ保健省性感染症部長は、キューバでは、毎年1,500人以上のエイズ感染者が新たに確認されており、その大半は男性の同性愛者であると述べた。

### Ⅲ 外交

#### 1 ロドリゲス外務大臣の中国訪問

5日～7日、ロドリゲス外相は中国を訪問し、習近平国家主席、王毅外交部長と会談を行った。また、北京で講演を行い、キューバ経済の現代化プロセスの展望、米国の経済制裁による困難、マリエル開発特区の開設等について説明を行った。

#### 2 ベネズエラとの経済補完協定40の締結

6日、第31回ハバナ国際見本市の枠組みの下で、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣とフレミング・ベネズエラ商業大臣との間で、経済補完協定40への署名がなされたと報道された。

#### 3 ロドリゲス外務大臣の訪日

7日～10日、ロドリゲス外相は日本を訪問し、安倍総理、森元総理、岸田外相、岸外務副大臣、日本・キューバ友好議員連盟、日本・キューバ経済懇話会及び志位日本共産党委員長と会談を行った。

#### 4 ベヘラノ国家評議会副議長の汚職の防止・撲滅に関する第1回CELAC閣僚会合出席

8日、グラディス・ベヘラノ国家評議会副議長はボリビアを訪問し、汚職の防止・撲滅に関する第1回CELAC閣僚会合に出席した。

#### 5 オバマ大統領のマイアミ訪問

(1) 8日、オバマ大統領は民主党の資金調達を目的とした集会に出席するためマイアミを訪問した。その際、ベルタ・ソレールやギジェルモ・ファリニャス等のキューバ反体制派との会合にも出席した。

(2) オバマ大統領は、対キューバ政策を見直す時期が来ている、キューバは変わり始めており、米国は対キューバ政策において創造的である必要がある旨述べた。

#### 6 ロベルト・モラレス保健大臣のブラジル訪問

14日、モラレス保健大臣がブラジルを訪問し、「より多くの医師を」計画に参加しているキューバ人医師達と意見交換を行った旨、報道された。

#### 7 戦略的演習「バスティオン(Bastion)2013」の実施

(1) 19日～22日、当国において防衛準備の一環として戦略的演習「バスティオン(Bastion)2009」が実施された。

(2) 21日、マドゥーロ・ベネズエラ大統領は、ヴラディミール・パドリノ・ベネズエラ国軍戦略オペレーション部隊長及びアレクシス・ロペス同国軍総司令官率いるベネズエラ国軍将校団が戦略的演習「バステイオン(Bastion)2013」に参加していると発表した。

#### 8 ブラジル政府への新たな融資の要請

マリエル開発特区のインフラ建設のために、キューバ政府はブラジル政府に新たな融資を申し込んだと、21日、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣は訪問先のサンパウロで述べた。マルミエルカ大臣によれば、現時点ではブラジル側からの回答は得られておらず、しかるべきタイミングでブラジル側の決定が伝えられる。

#### 9 サウジアラビアとの間で医療分野における協力の拡大

25日、キューバ及びサウジアラビアの両国保健省は、サウジアラビアにおけるキューバ医療関係者の人員を拡大するための新たな合意文書に署名した。

#### 10 ロシア国営石油会社ロスネフチ会長のキューバ訪問

キューバを実務訪問したイーゴリ・セーチン露国営石油会社ロスネフチ会長は23日、ラウル・カストロ国家評議会議長と会談を行った。

#### 11 米国におけるキューバ領事サービスの停止

M&T銀行の外交団向けサービス終了の決定を受け、在ワシントン・キューバ利益代表部は、代わりとなる新たな取引銀行を見つけることができなかったために、26日、米国における領事サービスの一時停止を発表した。

#### 12 EU・キューバ間の協定の締結に向けたEUの交渉マンデート

28日、キューバとの関係を正常化し、将来的には、1996年からEUの対キューバ政策を規定してきた「共通ポジション」を乗り越えることを可能にする協定の締結に向けたEUの交渉マンデートが、近々承認されるとの報道がなされた。

#### 13 ロドリゲス外務大臣のアフリカ諸国訪問

ロドリゲス外相がエチオピア、セーシェル、南アフリカ、ジンバブエ、アンゴラを訪問し、ジェームス・ミッシェル・セーシェル大統領、ロバート・ムガベ・ジンバブエ大統領、マヌエル・ヴィセンテ・アンゴラ副大統領等と会談した旨、11月29日から12月5日にかけて報じられた。

#### 14 ナイエフ・ハワトメ・パレスチナ解放民主戦線(DFLP)議長のキューバ訪問

30日、キューバ共産党の招待により当地を訪問したハワトメ DFLP 議長はラウル・カストロ共産党中央委員会第一書記会談を行った。

#### 15 要人来訪

- (1) フレミング・ベネズエラ商業大臣
- (2) セーチン露国営石油会社ロスネフチ会長
- (3) ハワトメ・パレスチナ解放民主戦線（DFLP）議長

#### 16 要人往訪

- (1) ロドリゲス外務大臣の中国訪問（11月5～7日）
- (2) ロドリゲス外務大臣の日本訪問（11月7～10日）
- (3) ベヘラノ国家評議会副議長のボリビア訪問
- (4) モラレス保健大臣のブラジル訪問
- (5) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のブラジル訪問
- (6) ロドリゲス外務大臣のアフリカ諸国訪問